

PRO-CRYSTAL880

高透明難黄変タイプエポキシ樹脂

配合比は 100 : 50 (重量)

Technical Data

特徴

- ①透明性に優れ、きれいな硬化物が得られる。
- ②硬化収縮が極めて少なくひずみのない硬化物が得られる。
- ③粘度が低く泡ぬけが良い。

使用方法

- ①主剤 (A液) 及び硬化剤 (B液) を計量する。配合比は 100 : 50 (重量) です。
- ②ポリカップまたは紙カップに計量した主剤及び硬化剤を入れ、十分にヘラ状のもので攪拌する。
- ③攪拌した樹脂を流し込む。

※容器が瓶 (1050 g セットは金属製の缶) なので容器ごと温めることができます。

その際蓋は取って下さい。樹脂を温めると樹脂の粘度が下がり、攪拌時の空気が抜けやすく硬化も速くなります。

硬化前の性状

項目	条件・単位	PROCRYSTAL 880A	PROCRYSTAL 880B
外観	標準	淡青色透明液体	淡黄色透明液体
比重	25℃	1.11	0.98
粘度	25℃ mPa・s	720	250
粘度	25℃ mPa・s	420	
可使時間	25℃、100g	100分	
配合比	重量比	100 : 50	
	容量比	100 : 60	
標準硬化条件	25℃、100g	12 ~ 24 時間	

硬化性

温度別の硬化性

・ A 剤、B 剤の初期温度 25℃

樹脂量/温度	25℃	40℃	60℃
100g (50 φ × 50mm 厚み)	24 時間	12 時間	3 時間 ^{*1}
10g (50 φ × 5mm 厚み)	36 時間	18 時間	4 時間
3g (50 φ × 1.5mm 厚み)	48 時間	24 時間	5 時間

※樹脂量が多くなると発熱温度が高くなり、樹脂が黄ばむことがあります。

(エポキシ樹脂は少量だと硬化が遅く、多量で高温だと硬化が速くなります)

★樹脂量が少なく、厚みが薄い場合は主剤、硬化剤に 50 ~ 60℃の熱を加えると速くなります。

★気温が低い時、特に冬場の場合は樹脂部に白熱灯などの熱の出るランプで照射すると硬化が速くなります。

配合比ブレによる硬化性 (25℃で硬化)

・ A 液 : 25℃、B 液 : 25℃、混合し脱泡してから 25℃にて試験した
硬化剤の量が少なくなると硬化性が悪くなります。

樹脂量/配合比 (重量比)	100 / 40	100 / 50 (基準)	100 / 60
100g (50 φ × 50mm 厚み)	48時間 (硬化不良する可能性有)	24 時間	24 時間

硬化後の特性

項目	条件	単位	代表値
硬化物外観	目視		無色透明
硬度	JIS K-7215 25℃	ショア D	78
曲げ強さ	JIS K-7171	Mpa	69
曲げ弾性率	JIS K-7171	Mpa	1750
衝撃強度	JIS K-7110 I zodv ノッチ付き	KJ/m ²	2 ~ 3
荷重たわみ温度	JIS K-7191-2 荷重 1.8MPa	℃	39
収縮率	t = 4 社内規格	%	0.6

※記載された数値は代表値であり保証値ではありません。

代表値の硬化条件は 60℃×6時間

※保存について

主剤は 10℃以下で保存しないで下さい。

10℃以下で保存した場合固まることがあります。

固まった場合は 50 ~ 60℃で温めると元の状態に戻ります。

容器、用具の洗浄

プロクリスタル 880 A、Bはエタノールでの洗浄が適しています。

エタノールは小売店で「消毒用エタノール」という名前で販売されています。

取り扱い、保管上の注意

- 本来の目的以外に使用しないで下さい。
- 容器からこぼれた場合には、吸着しやすい物に染み込ませた後密閉容器に回収して下さい。
- 取り扱い後は、手、顔、首筋等を洗い、うがいを十分におこなって下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 作業着などに付着した場合には、その汚れをよく落として下さい。
- 使用残の樹脂は湿気が入らないように密栓し、直射日光を避け早めにご使用下さい。
- 取り扱い中は、皮膚に触れないようにして、保護メガネ、保護手袋、前掛け、必要に応じて有機ガス用防毒マスク又は送気マスクを着用して下さい。
- 破棄する場合には、産業廃棄物処理業者に委託して下さい。
- 攪拌は棒状の物は混合不良を起こしやすいのでへら状の物で攪拌して下さい。
- 可使時間は樹脂量が多い場合は短くなります。

安全衛生上の注意

- 作業場には局所排気を設け、十分に換気を行って下さい。
- 万が一目に入った時は直ちに流水で 15 分以上洗い眼科医の診察を受けて下さい。
- 材料が皮膚に付着しないように注意し、接触した場合には直ちに石鹼水で洗って下さい。
- かぶれや痛みがある場合には直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 消防法で引火性物質に指定されていますので火気にはご注意下さい。
- 詳細は製品安全データシート (MSDS) を参照下さい。

主な適用法令

消防法

PROCRYSTAL880A：危険物第4類第3石油類 非水溶性 危険等級Ⅲ

PROCRYSTAL880B：危険物第4類第3石油類 非水溶性 危険等級Ⅲ